



Kiwaniis® Report

Vol.2
Apr. 2025

同濟亞太地區 50 年會 2025 ASPAC convention

AS AC
kiwanis

Dinner Party 高雄之夜

Kaohsiung's Dinner Party



Topics

- 2025 年 ASPAC 高雄大會報告
- KI 理事に選任された吉國様への独自取材
- CK ASPAC 報告
- CK ASPAC 実行委員への取材
- イギリスキワニスクラブへのドール贈呈

2025年第50回 ASPAAC高雄大会報告

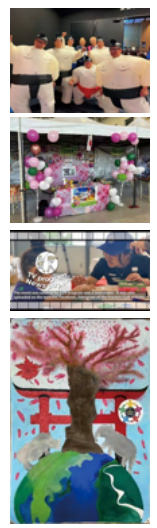
2025年のASPAAC大会は台湾・高雄で開催されました。全体の登録者数は2,660名、日本からは70名でした。その中には1名のSLP会員も含まれています。

ASPAAC総会では、長時間に及ぶ審議の結果、次のことが決まりました。
 名称：Kiwans Asia Pacific Association (KI-ASPAC)
 初期登録地：フィリピン
 その後、法的に問題なければ会員数の最も多い国に移動

ASPACヴァーチャル・オフィス（VO）の設立、運営
 役員：議長、次期議長、副議長、前議長、専務理事、事務総長、財務担当、地区ガバナー、暫定地区委員長、大会組織委員長、国代表
 議長、次期議長、副議長はそれぞれ別の国の者とする。
 事務総長と財務担当は兼務できない。
 副議長は元ガバナーでなくてはならない。
 財務担当は会計／経理の資格が必要。

高雄大会表彰報告

文化プレゼンテーション賞 1位  神戸キワニスクラブ 「海洋プラスチック・アクセサリ作りワークショップ」	奉仕プロジェクト賞 2位  群馬・鹿児島キワニスクラブ共催 「カプセル・アート」	展示賞 1位  群馬・鹿児島キワニスクラブ共催 「カプセル・アート」
ガバナンス・メダル賞  受賞3地区内の1つ (新設クラブ数、新入会員数、会員保持率、国際会費支払い率を元に評価)	SLP コンテストビルダーズクラブ部門  神戸キワニス・ビルダーズクラブ	壁面コンテスト 佳作  クラーク記念国際高等学校 さいたまキャンパス・キークラブ
ダイヤモンド・クラブ  (2025/2/28 現在100名以上在籍するクラブ) 熊本・名古屋・高松・東京・福岡	プラチナ・クラブ  (2025/2/28 現在50名～99名在籍するクラブ) 埼玉・神戸・仙台・広島・和歌山・鹿児島・岡山・徳島・大垣	会員保持率 2位 



▲歓迎夕食会
 フローンと花火演出



▲日本地区夕食会にて、会員・家族 48名が参加

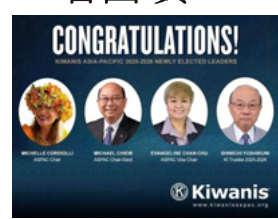
詳細報告は
 こちら



TOPICS



国際キワニス 次期国際理事
 日本地区 元ガバナー
吉國 眞一



「子どもたちよ大志を抱け、君たちは22世紀に向かっている」というメッセージを選挙のスピーチで訴えました。子どもたちが性別や家庭環境等にかかわらず、我々にはない未来に向けて堂々と生きていけるよう、キワニス・ドールに代表される日本地区共通のプロジェクトと、各クラブ、デジタルジョンの特性に合わせたテラーメイドの取り組みの両面で活動を強化して行きたいと思えます。同時にそうした奉仕活動の中で我々会員同士の親睦、子どもたち、若者達との交流を通じて喜びを得ていくことが、キワニスクラブの活動の意義であると思えます。

「子どもたちよ大志を抱け、君たちは22世紀に向かっている」というメッセージを選挙のスピーチで訴えました。子どもたちが性別や家庭環境等にかかわらず、我々にはない未来に向けて堂々と生きていけるよう、キワニス・ドールに代表される日本地区共通のプロジェクトと、各クラブ、デジタルジョンの特性に合わせたテラーメイドの取り組みの両面で活動を強化して行きたいと思えます。同時にそうした奉仕活動の中で我々会員同士の親睦、子どもたち、若者達との交流を通じて喜びを得ていくことが、キワニスクラブの活動の意義であると思えます。

「21世紀はNPOの世紀」(ドッカー)と言われる一方、内外の情勢はNPO、とりわけ子どもたちのための活動に対して厳しいものがあります。そうしたなか、10月から会員数16万人、関連団体含め45万人に達する奉仕団体の意思決定に携わることになり、身の引き締まる思いです。アジア太平洋地区の代表として、日本の立場も踏まえ、キワニスの理念実現のため精一杯努力する所存ですので、よろしくお願いたします。

「21世紀はNPOの世紀」(ドッカー)と言われる一方、内外の情勢はNPO、とりわけ子どもたちのための活動に対して厳しいものがあります。そうしたなか、10月から会員数16万人、関連団体含め45万人に達する奉仕団体の意思決定に携わることになり、身の引き締まる思いです。アジア太平洋地区の代表として、日本の立場も踏まえ、キワニスの理念実現のため精一杯努力する所存ですので、よろしくお願いたします。



▲2日目「地域の次世代のリーダーとして防災のために何ができるか」をテーマにグループディスカッション Green House Waldにて

CK ASPAC 2025 大会実行委員長 橋本 悠司
 サークル K 芦屋 会長 武藤 寿信
 サークル K 芦屋 副会長 橋爪 紬
 CK ASPAC 2025 大会実行委員 村山 英駿
 CK ASPAC 2025 大会実行委員 浅田 優愛
 CK ASPAC 2025 大会実行委員 藤原 莉子
 CK ASPAC 2025 大会実行委員 宗行 航汰



▲1日目神戸市教育会館にて記念集合写真



CK ASPAC in 神戸

大会報告

金澤 SLP 委員長
 CK ASPAC 橋本実行委員長に Q & A

「おつかれさまでした！無事、大会終わってご感想は？」

阪神淡路大震災から30年という節目の年に、「防災」をテーマとして神戸で ASPAC の大会が開かれた意義は誠に大きいものがあると感じます。大学生だけでなく、キークラブやビルダーズの会員、大人のキワニスも加わり、幅広い世代が一緒になって議論を交わしました。いかにもキワニスらしい素晴らしい大会だったと思います。(金澤)

この度、CK ASPAC 2025 in KOBE は「防災」をテーマとして開催させて頂きました。本大会では、世代や国籍を超えて多くの皆様にご参加頂き、交流を深めることができました。これを通じて、人と人との出会いの尊さや、「つながり」の重要性を改めて認識する貴重な機会となったと感じています。ご支援・ご協力頂いた皆様に深く感謝を申し上げます。(橋本)

「今後の抱負をお聞かせ下さい。」

CK 芦屋の皆さんの活躍を見て、あらためて SLP クラブの底力と可能性を実感しました。今年、東日本大震災の被災地・福島で開かれる日本地区年次総会でも防災に焦点を当てた SLP 研修を実施予定ですが、これらを通じて SLP をさらに強化していくことで、キワニス全体のパワーアップにもつなげていきたいですね。(金澤)

本大会で多くの方々と交流できたことをきっかけに、今後も SLP クラブ間の繋がりをさらに深め、相互的な活動や交流をより一層盛り上げていきたいと考えています。また、今回の経験を活かし、CK 芦屋での活動にもこれまで以上に積極的に取り組んでいきたいと思えます。(橋本)



▲日本地区 金澤 SLP 委員長



▲CK ASPAC 2025 橋本大会実行委員長

イギリスに送った キワニスドールの続報



【ドール寄付クラブ】
 東京、名古屋、大阪、
 広島、神戸、仙台、
 札幌、高松、福岡、
 京都、和歌山、埼玉、
 熊本、静岡、金沢、
 鹿児島、福島、千代田、
 長崎、大垣、沖縄、
 徳島、愛媛、山形、
 岡山、群馬の26クラブ
 から合計129個
 のドールの完成品と
 22個の途中過程のサ
 ンプルをお送りしま
 した。ご協力ありが
 とうございました。



昨年11月に皆様からお預かりし、イギリスにお送りしたドールにつきまして、この度「Evelina Children's Hospital」に寄贈したとの報告をいただきました。イギリスでは今後オンラインによる作製指導も希望しており、キワニスドールを通じて益々親交が深まりそうです。

改めまして、ご協力いただいたクラブの皆様へ感謝いたします。

国際キワニス日本地区事務総長 山田 明彦



第110回国際ピッツバーグ大会



ピッツバーグ大会
参加方法や行事予定

さあ、子どもたちの
みらいをかたろう。

the
POSSIBILITY
PROJECT

1千万人の子どもたちを救うため、5年間で2,500万米ドル集めよう！（現在の調達額 500万米ドル）



us \$5,000,000 RAISED TO DATE

キワニス子ども基金を通じて、2.25米ドルで一人の子どもへのニーズに応えることができます。
もし2,500万ドルの寄付が集まれば、キワニスクラブと会員が世界中の1,000万人の子どもたちのために活動できるようになります。
これが「可能性プロジェクト」の目標です。キワニスとキワニスが奉仕する子どもたちを支援する初めての募金キャンペーンに
ぜひご参加ください。



〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-2 米山ビル 7F
TEL / 03-5256-4567 e-mail / japandist@japankiwanis.or.jp

過去のキワニスジャパン
キワニス広報誌は
こちらから→



<https://www.kiwanis-jp.com/kiwanisjapan>